

プロジェクター2 利用案内

・EB-1915 取扱説明書

プロジェクター1 に比べ光束が高く、文字が鮮明に投影できるため、会場が明るい状態でのご利用に適しています。

また、コンピューターケーブルやビデオケーブルからの入力のほか、HDMI・USB ケーブル入力にも対応しています。

LEN 貸し会議室 TEL03-3518-6612

EB-1925W EB-1915

セットアップガイド



- 目次 -

同梱品の確認	2
説明書の構成	3
設置しよう	4
USB ケーブルで接続して投写しよう	6
コンピューターケーブルで接続して投写しよう	8
ビデオ機器と接続して投写しよう	9
投写映像を調整するには	10
投写中の操作	12
インジケータの見方	13
ネットワークを使った接続	14
無線 LAN ユニット (オプション品) の取り付け	15
便利な機能	16



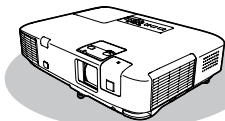
411733200

1 同梱品の確認

下記のチェックリストをご覧になり、同梱品を確認してください。

万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

☐ プロジェクター本体



☐ リモコン



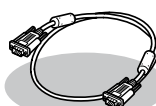
☐ 単 3 型マンガン乾電池
(リモコン用)



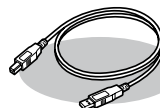
☐ 電源ケーブル
(日本国内専用 約 3m)



☐ コンピューターケーブル
(約 1.8m)



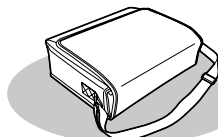
☐ USB ケーブル
(約 3m)



☐ パスワードプロテクトシール※



☐ ソフトキャリングケース



☐ EPSON Projector Software for
Meeting & Presentation



※ お買い上げ時はパスワード
が設定されていません。パ
スワードプロテクトの設定
後、本体に貼付します。

ドキュメント類

- | | |
|--|---|
| ☐ 安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内 | ☐ セットアップガイド (本書) |
| ☐ Document CD-ROM | ☐ お客様情報 + 正式保証書発行カード |
| | ☐ 返信用封筒 |

2 説明書の構成

本機には次の説明書が添付されています。以下の順番でお読みください。

本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。不明な点をいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場所に大切に保存してください。

①



『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』

本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内が記載されています。本機をお使いいただく前に必ずご覧ください。

②



『セットアップガイド』（本書）

本機を使い始めるまでの準備（同梱品の確認・設置・コンピューターやビデオ機器との接続）と投写開始時の基本操作について記載しています。

③



『Document CD-ROM』

以下の説明書が収録されています。

・『取扱説明書』（PDF）

便利な機能、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れの方法などについて記載しています。

・『プロジェクター活用ガイド (EB-1925W/1915)』（PDF）

添付の EPSON Projector Software for Meeting & Presentation CD-ROM に収録されているアプリケーションソフトや、本機に搭載されている機能を使って、会議やプレゼンテーションを効果的に行う方法を説明しています。

・『EasyMP Monitor 操作ガイド』（PDF）

添付の EPSON Projector Software for Meeting & Presentation CD-ROM に収録されている「EasyMP Monitor」の使い方を記載しています。

※ Document CD-ROM には、PDF 版の『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』と『セットアップガイド』も収録されています。

● Document CD-ROM 内の説明書の見方 ●

コンピューターの電源を入れ、CD-ROM ドライブに Document CD-ROM をセットします。

Document CD-ROM に収録されている PDF マニュアルのバージョンは PDF1.4 です。この PDF マニュアルをご覧いただくには Adobe Reader が必要です。

3 設置しよう

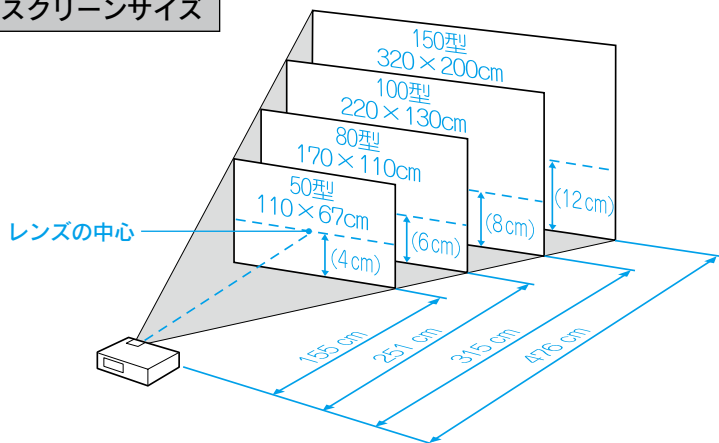
スクリーンに映像が最適な大きさに映るように設置してください。

本機のレンズからスクリーンまでの距離により映像のサイズが変わります。図中の値は、ズームを最大にしたときの最短投写距離の目安です。ズームの状態や設置条件により値が変わります。カッコ内の値はレンズ中心からスクリーン下端までの距離です。

投写距離の詳細値 ● 『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」

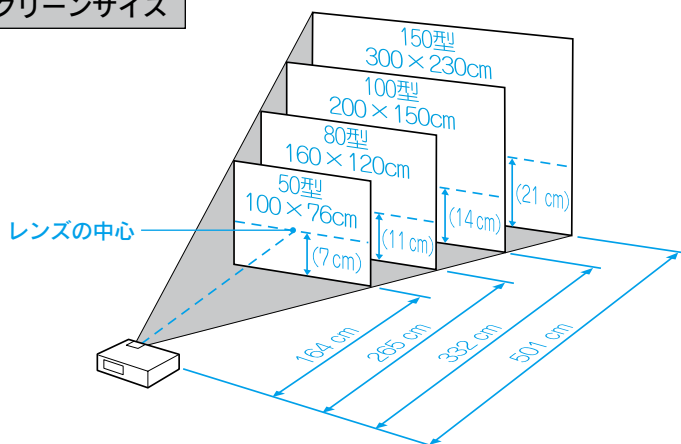
EB-1925W

16:10 スクリーンサイズ



EB-1915

4:3 スクリーンサイズ

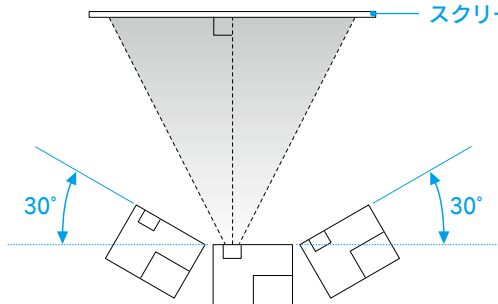


注意

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

上から見た図

スクリーン



注意

本機を縦置きや下向きの状態で
投写しないでください。故障の
原因となります。

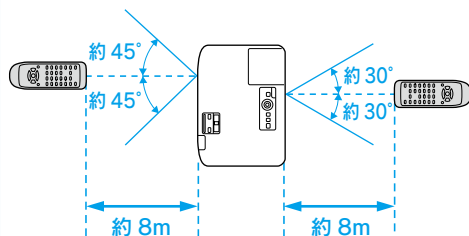
スクリーンに対して本機を 30 度より斜めに設置
すると投写映像を正しく補正できません。

●リモコンの準備●

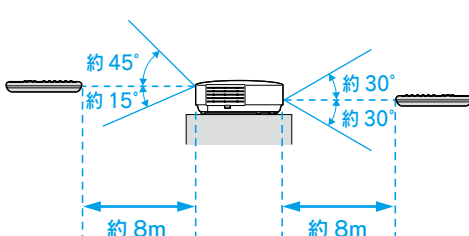
リモコンをお使いになる前に同梱の電池をセットしてください。

☛『取扱説明書』「リモコンの電池の交換方法」

操作可能範囲（左右）



操作可能範囲（上下）



4 USB ケーブルで接続して投写しよう

本機は同梱の USB ケーブルで Windows 搭載のコンピューターと接続してコンピューターの映像を投写できます。この機能を USB ディスプレーと呼びます。オーディオケーブルを接続しなくても音声が出力され、手軽で簡単に使えるので内部の会議やプレゼンテーションに向いています。

USB ディスプレーは、以下の条件を満たすコンピューターで動作します。

OS : Windows 2000 SP4/Windows XP/Windows XP SP1 以降 /Windows Vista/Windows Vista SP1

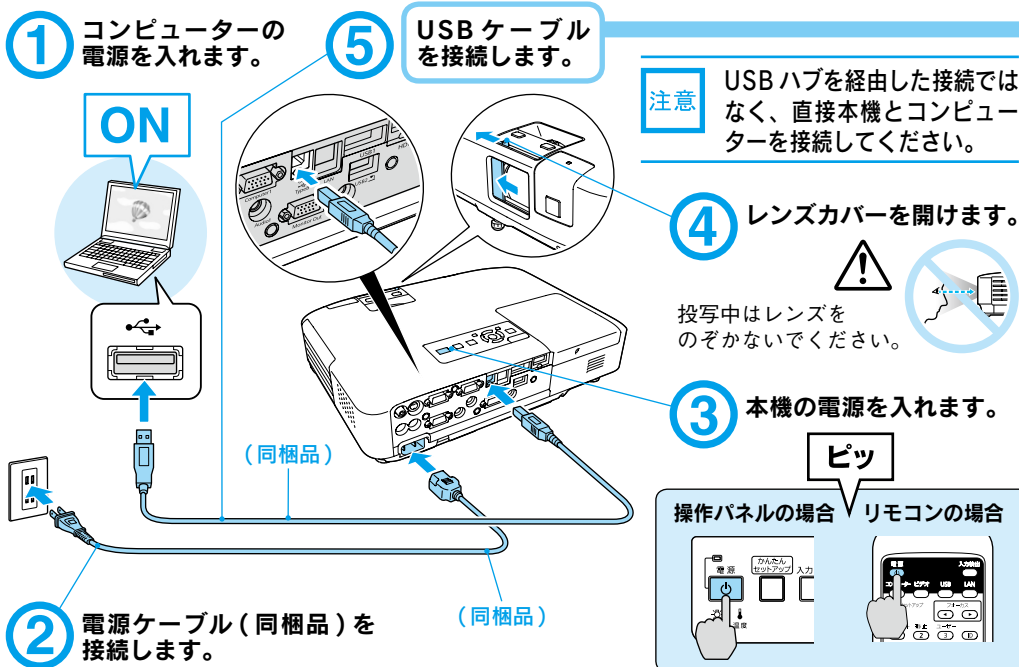
CPU : Mobile Pentium Ⅲ 1.2GHz 以上 (推奨 Pentium M 1.6GHz 以上)

メモリー容量 : 256MB 以上 (推奨 512MB 以上)

ハードディスク空き容量 : 20MB 以上

ディスプレイ : XGA(1024x768) 以上の解像度 16 ビットカラー以上の表示色 約 32000 色の表示色

●接続のしかた●



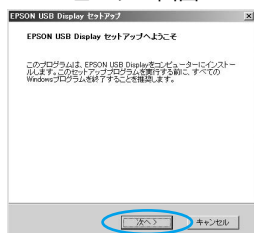
●終了のしかた●

USB ディスプレーを終了するときは、USB ケーブルをプロジェクターから抜きます。コンピューターで「外部デバイスの取り外し」を行う必要はありません。

■初めて接続したとき

自動的にドライバーのインストールを開始します。

コンピューター画面



※ インストールには管理者権限が必要です。

※ Windows 2000 搭載のコンピューターをお使いのときは、コンピューターで「マイコンピュータ」-「EPSON PJ_UD」-「EMP_UDSE.exe」をダブルクリックしてください。

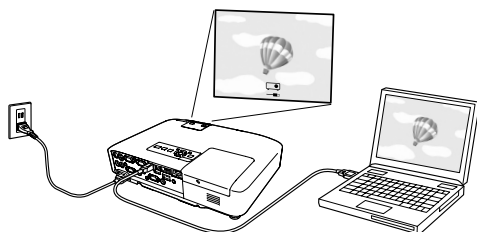
使用許諾契約書のダイアログが出ますので必ず「同意する」を選択します。



※ インストールを行わないと USB ディスプレーを実行できません。万一、インストールを中止するときに限り「同意しない」を選択してください。

■2回目以降

コンピューターの映像が投写されます。



※ 投写されるまでに、しばらく時間がかかることがあります。そのままの状態映像が投写されるまでお待ちください。

万一、投写されないときには

「すべてのプログラム」-「EPSON Projector」-「EPSON USB Display」-「EPSON USB Display Vx.x」をクリックします。

自動的にインストールされないときには

「マイコンピュータ」-「EPSON PJ_UD」-「EMP_UDSE.EXE」をダブルクリックします。

コンピューター画面に表示されているマウスカーソルがちらつくときには

「すべてのプログラム」-「EPSON Projector」-「EPSON USB Display」-「EPSON USB Display Vx.x」の設定で、レイヤードウインドウの転送のチェックボックスを外します。

Windows 2000 でエラーメッセージが表示されるとき

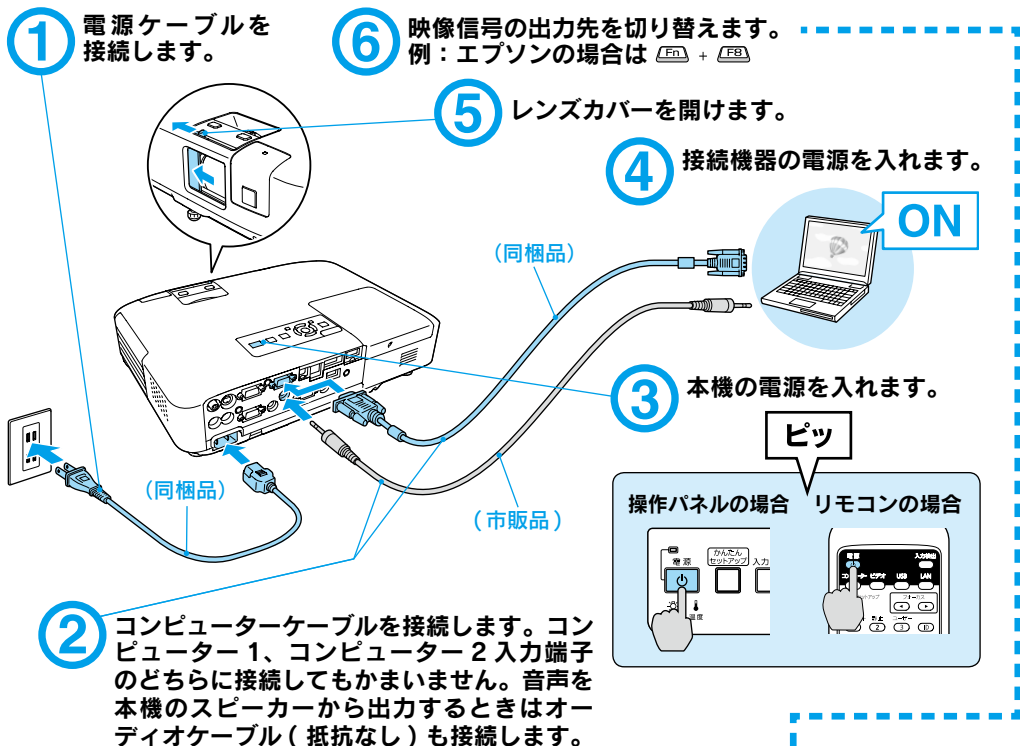
Windows 2000 搭載のコンピューターをユーザー権限でお使いのときは、インストール時に Windows のエラーメッセージが表示されインストールできないことがあります。この場合は、Windows をアップデートして最新の状態にしてから再度、接続し直してください。

ドライバーをアンインストールするには

「スタートメニュー」-「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」を行います。

DirectX の一部の機能を使っているアプリケーションは、正しく表示できない場合があります。

5 コンピューターケーブルで接続して投写しよう

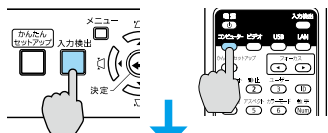


●映像が投写されないとき●

■ノートタイプや液晶一体型コンピューターの場合

▶ スクリーン左下に「コンピューター1」（コンピューター2入力端子に接続したときは「コンピューター2」）以外の入力ソース名が表示されている場合
入力ソースを「コンピューター1」（コンピューター2入力端子に接続したときは「コンピューター2」）に切り替えます。

操作パネルの場合 リモコンの場合



それでも投写されないときは

▶ スクリーン左下に「コンピューター1」（コンピューター2入力端子に接続したときは「コンピューター2」）と表示されている場合

コンピューター側で映像信号の出力先を切り替えます。●コンピューターの『取扱説明書』
切り替え後、しばらくすると投写されます。

出力切り替えの一例

エプソン	[Fn] + [F8]	東芝	[Fn] + [F8]
NEC		lenovo/IBM	[Fn] + [F7]
松下	[Fn] + [F3]	SONY	
SOTEC		DELL	[Fn] + [F8]
HP	[Fn] + [F4]	富士通	[Fn] + [F10]
Macintosh	ミラーリングの設定、またはディスプレイの検出を行う。OSによっては、 [F7] で切り替えることができます。		

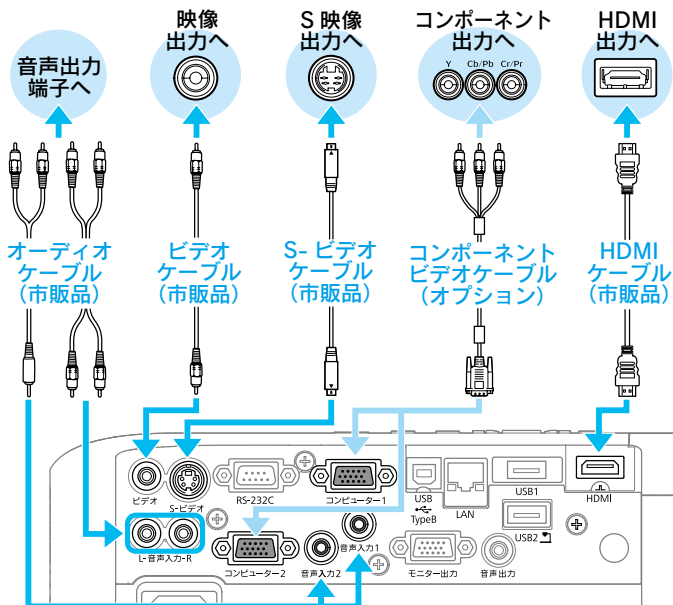
6

ビデオ機器と接続して投写しよう



DVD プレーヤー、VHS ビデオ、BS チューナー、CS チューナー、RGB コンバーター、ビデオ分配器等

※ 接続機器側の端子名の表記は、各機器によって異なることがあります。



注意

- 接続機器の電源が入った状態で接続すると、故障の原因となります。
(HDMI ケーブルで接続するときを除く)
- プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないください。機器の破損や故障の原因になります。



ポイント

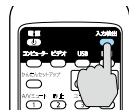
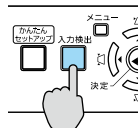
- 接続する機器が特有の端子形状をしているときは、その機器に同梱またはオプションのケーブルで接続します。
- 市販の 2RCA(L・R)/ステレオミニピンオーディオケーブルを使うときは「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。

■ビデオ機器の場合

ビデオ機器の場合は、再生状態にしてから ☐ を押します。

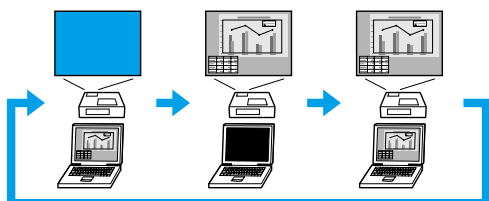
操作パネルの場合

リモコンの場合



コンピューターによっては、次のように出力切り替えのキー操作を行うたびに表示状態が変わるものもあります。

コンピューターのみ スクリーンのみ 両方



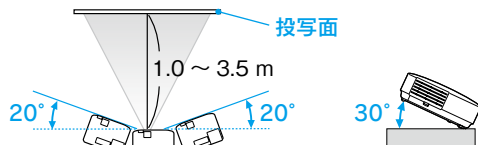
7

投写映像を調整するには

●投写映像の自動補正（自動タテヨコ補正）●

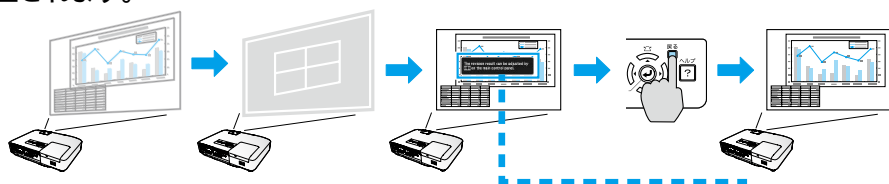
以下の範囲では、投写映像が自動で補正されます。

（上下左右の組み合わせによっては、補正の精度が下がることがあります。）



※ 図の範囲を越えると、投写映像が正しく補正されません。手動で補正してください。

本機を移動したり、傾けてから約 2 秒間静止すると、調整用の画面が表示され投写映像が補正されます。



スクリーンに投写するときは「かんたんセットアップ」での補正が便利です。

ポイント

●『取扱説明書』「かんたんセットアップで投写映像を補正する」

補正された映像を微調整するときは、プロジェクターの操作パネルで行います。

●投写映像の手動補正●

■台形ゆがみの補正（タテヨコ補正）

本機の傾斜角度が上下に約 45°、左右に約 30° までであれば補正できます。

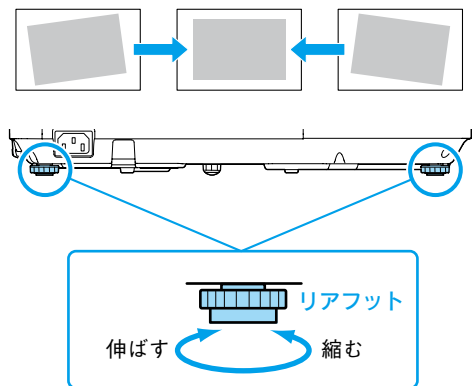


ポイント

- ・タテヨコ補正での補正後は画面サイズが小さくなります。
- ・台形補正は環境設定メニューでも調整できます。●『取扱説明書』「設定メニュー」
- 『取扱説明書』「Quick Corner」で投写映像の 4 つのコーナーを個別に補正することもできます。
- 『取扱説明書』「Quick Corner で投写映像のゆがみを補正する」
- ・または、同時に 1 秒以上押すと、補正値がそれぞれ初期値に戻ります。

■水平傾斜の調整

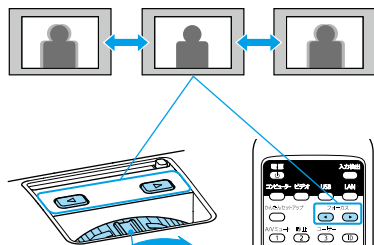
机上設置のときは、リアフットで本機の水平方向の傾きを調整します。



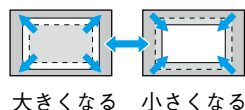
注意

持ち運ぶときにはリアフットを必ず収納してください。

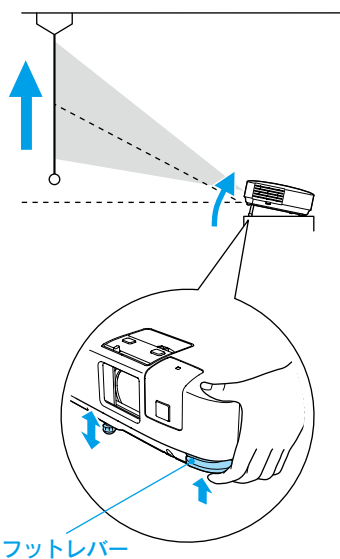
■ピント（フォーカス）調整



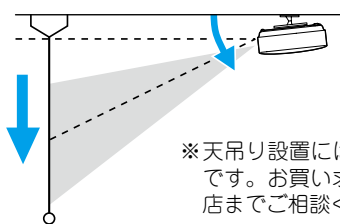
■ズーム調整



■画像の高さ調整



天吊り設置時



※天吊り設置には特別な技術が必要です。お買い求めいただいた販売店までご相談ください。

フットレバーを上にと、フロントフットで調整できます。上方向に最大 10° まで傾けられます。

※ 傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。傾斜角度が小さくなるように設置してください。

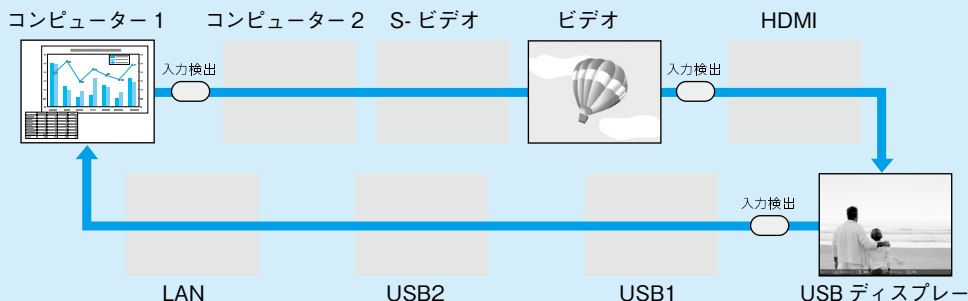
注意

持ち運ぶときにはフロントフットを必ず収納してください。

8 投写中の操作

●別の機器の映像に切り替えるには●

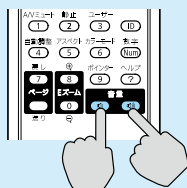
本体の操作パネルまたはリモコンの  で切り替えます。



映像信号が入力されていない入力端子は飛び越します。

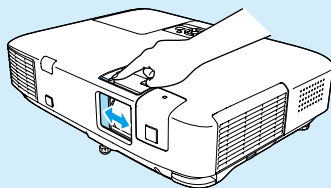
●音量調整●

リモコンの  ボタンを押すと音量が上がり、 ボタンを押すと音量が下がります。



音量は環境設定メニューでも調整できます。

●レンズカバーの便利な機能●



ポイント

- 投写中にレンズカバーを閉めると、映像と音声を消すことができます（A/V ミュート）。
- レンズカバーを閉じた状態が約30分続くと、レンズカバータイマーが機能し、自動的に電源がオフになります。

👉『取扱説明書』『拡張設定メニュー』

●電源を切り終了する●

- ① 接続している機器の電源を切ります。
- ② リモコンまたは操作パネルの  を2回押します。
- ③ 「ピッピッ」と鳴ったら、電源ケーブルを抜きます。



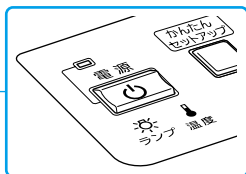
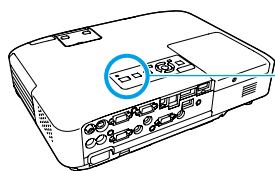
ポイント

ダイレクトシャットダウンに対応していますので、会議室など電源を集中管理している場所では、 を押さずに電源ケーブルを抜いたり、ブレーカーを落として電源を切ってもかまいません。

※終了後すぐに電源を入れ直したときは、投写までの時間が通常より長くなります。

9

インジケータの見方



インジケータの見方の詳細や、インジケータを見てもトラブルの原因がわからないときは、『取扱説明書』「故障かなと思ったら」

- : 点灯
- : 点滅
- : 消灯

■ 正常動作時の インジケータの状態

オレンジ 	スタンバイ を押すと投写を開始します。
緑 	ウォームアップ中 を押しても無効になります（約 30 秒）。
緑 	投写中 通常動作中です。

■ 異常 / 警告時のインジケータの状態

赤 	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
赤 	ファン異常 センサー異常	
赤 	内部高温異常 約 5 分間そのままの状態待ち、電源プラグをコンセントから抜きます。	次の 2 点を確認してください。 ・ 壁際に設置しているときは場所を移動します。 ・ エアフィルターの掃除または交換をします。
赤 	高温警告	
赤 	ランプ異常 / ランプ点灯失敗	次の 2 点を確認してください。 ・ ランプを取り出しランプ割れを確認し、割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または本書裏表紙の連絡先にご相談ください。 ・ エアフィルターを掃除します。
オレンジ 	ランプ交換勧告	すみやかに、新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。
赤 	オートアイリス異常 電源系異常（バラスト）	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。

※上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店または本書裏表紙に記載の連絡先に修理を依頼してください。

10 ネットワークを使った接続

プロジェクターをネットワークに接続すると、効率的に会議やプレゼンテーションが行えます。

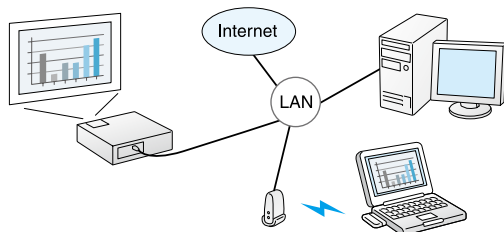
● EasyMP Network Projection を使って接続 ●

EasyMP Network Projection は、同梱のソフトウェア CD-ROM からインストールしてお使いください。

■ マニュアルモード

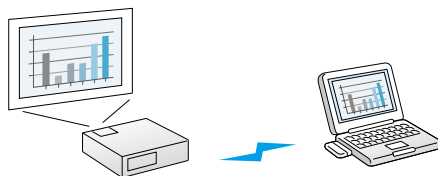
マニュアルモードは既存のネットワークシステムに接続する方法です。

●『プロジェクター活用ガイド (EB-1925W/1915)』『EasyMP Network Projection で接続する』



■ かんたんモード (オプション品の無線 LAN ユニット装着時のみ)

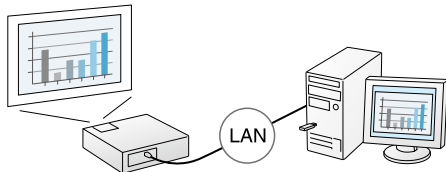
かんたんモードは複雑なネットワークの設定をすることなくプロジェクターとコンピューターを無線 LAN 接続する方法です。●オプション品の『取扱説明書』



● クイックワイヤレスで接続 ●

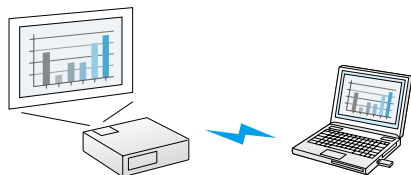
オプション品のクイックワイヤレス用 USB キーを使うと、簡単にプロジェクターとコンピューターを接続できます。(Windows のみ対応) ●オプション品の『取扱説明書』

■ 有線 LAN 経由



■ 無線 LAN 経由

(オプション品の無線 LAN ユニット装着時のみ)



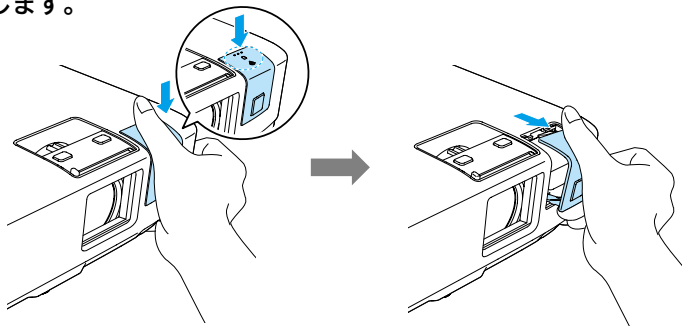
● Windows Vista の「ネットワークプロジェクタへの接続」を使って接続 ●

本機は Windows Vista のネットワークプロジェクタ機能に対応しています。接続方法は ●『取扱説明書』「ネットワークプロジェクタについて」

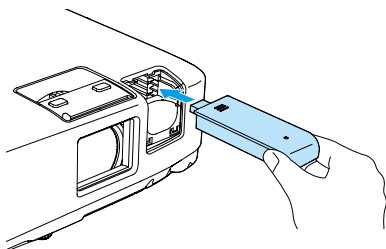
11 無線 LAN ユニット (オプション品) の取り付け

EasyMP Network Projection の「かんたんモード」やクイックワイヤレスでプロジェクターとコンピューターを無線 LAN 接続するときは、オプション品の無線 LAN ユニット (ELPAP03) を本機に取り付けてください。

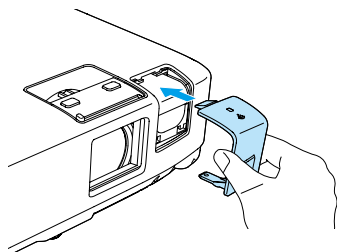
- ① 無線 LAN ユニットカバーを、親指で軽く押しながら手前にスライドさせて取り外します。



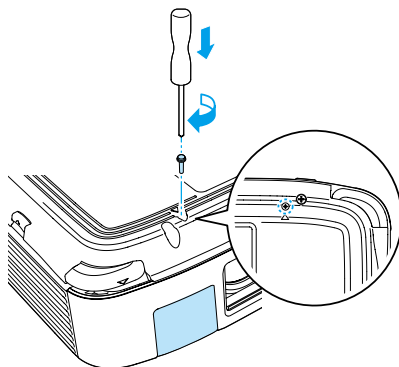
- ② 無線 LAN ユニットを取り付けます。



- ③ 無線 LAN ユニットカバーを取り付けます。

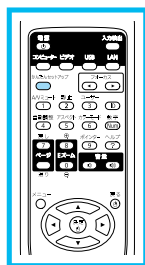
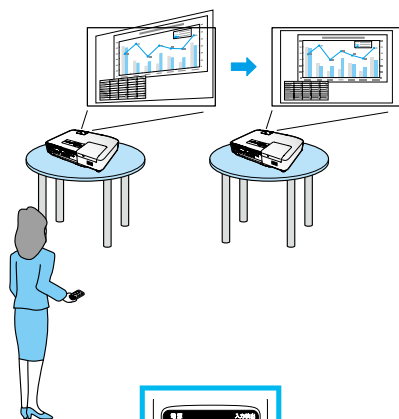


- ④ 無線 LAN ユニットに添付のネジで無線 LAN ユニットカバーを固定します。

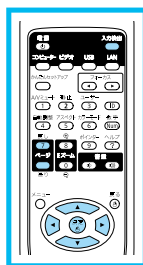
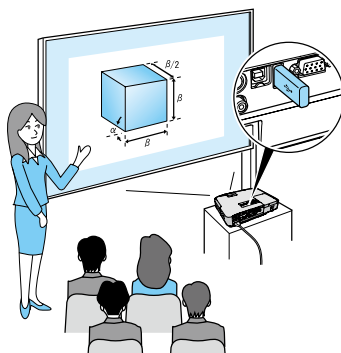


12 便利な機能

かんたんセットアップ



PC Free



他にも便利な機能を搭載しています。詳細は Document CD-ROM の『取扱説明書』、『プロジェクター活用ガイド (EB-1925W/1915)』をご覧ください。

修理に関するお問い合わせ、出張修理、保守契約のお申し込み先

エプソンサービスコールセンター

050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30 (祝日・弊社指定休日を除く)

※上記電話番号をご利用できない場合は、(042)511-2949 までお電話ください。

製品に関するご質問、ご相談

プロジェクターインフォメーションセンター

050-3155-7010 【受付時間】月～金曜日 9:00～20:00 (祝日・弊社指定休日を除く)
土 曜 日 10:00～17:00 (祝日・弊社指定休日を除く)

※上記電話番号をご利用できない場合は、(042)503-1969 までお電話ください。